

灯シャンデリア

(傾斜天井付け可能型)

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのし方などご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。 この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

■什 様

品番		適	合	ラ	ン	ナ		
CI-4221	E26	PS60	普通	ラン:	ブ(ホ	ワイト)	6DW×3	

= この取扱説明書のマークについて =

企警告 説明書中の「誓告」は、東大な人身事故の原因となる危険を示します。

説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。 0 このマークのついている説明文は、必ず守ってください。

0 このマークのついている説明文は、行ってはいけない奈止事項です。

10付け・取り扱い上の注意

すぐ取り付けられます



ーリング

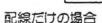
ボディー



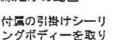
ボディー







付けてください。





破損しているもの

配練器具の取付工事が必要です

市販の引掛け埋め込 みローゼットを取り

付けてください。

アウトレットボックスの場合

配線器具を取り替えてから器具を取り付けてください。

★器具の落下事故や漏電による火災、感電事故の原因となります。

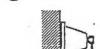
樹脂製ポックスカバーには取り付けないでください。

★器具の落下事故の原因となります。

付属の引掛けシーリングボディーの取り付けや配線器具の交換は、有資格者による工事が必要です。 電気店または工事后に依頼してくだい。★ 一般の方の工事は法律で禁止されています。

- 設屋内居器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。

意電事故や講電の原因となります。 次のような場所には取付けないでください。 ★器具の落下事故の原因となります。



面



45°以上

傾斜した場所



不安定な場所





ガタつくもの

ケースウェイにセットされている 配線器具

器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。 ★火災や感電事故の原因となります。

エアコンの吹き出し口の近くに設置しないでください。

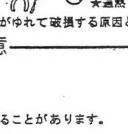
器具を布などで度わないでください。 ★通黙して、発煙や発火の原因となります。

★器具がゆれて破損する原因となります。

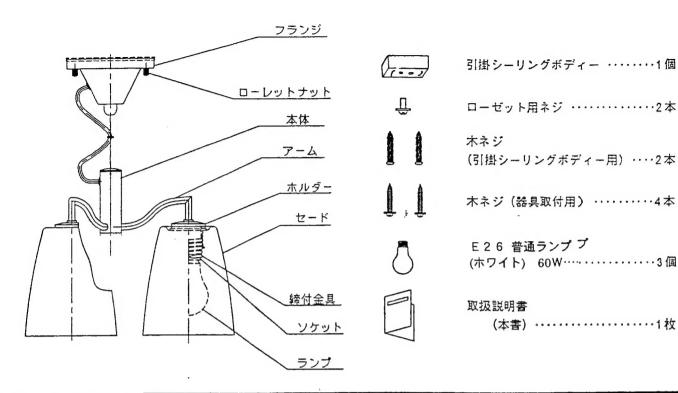
∧注意

- この器具は周囲温度5℃~35℃の中で使用してください。 ★適熱して、発煙や発火の原因となります。
- AC100V専用です。必ずAC100Vの電源で使用してください。 ★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し火災の原因となることがあります。
- ヒビの入ったカバーや、一部が欠けたカバーは使用しないでください。 ★カパーの破損、落下の原因となります。
- 温度の高くなるもの(ガスレンジやエアコンの吹き出し口など)の近くに設置しないでください。 ★器具カバーの変形や火災の原因となります。
- 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。 ★変色や材料の変質によるカパーのヒビ割れなどの原因となります。









取り付け場所の確認

⚠警告

取り付け金具は、必ず補益材のある場所に取り付けてください。★補益材のない場所に取り付けた場合、器具の落下事故の原因となります。

⚠注意

・運物の構造によっては、付属の木ネジでは取り付けられないことがまれにあります。そのような場合には、器具取り付け場所の構造を確認の上、適切な長さの木ネジにて取り付けてください。



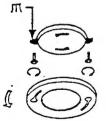
取り付け方

▲注意 Q必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

1. 器具本体のセット

A:引掛け埋め込みローゼットが天井に付いて いる場合

引掛け埋め込みローゼットの爪を利用して取り付けます。



①引掛け埋め込みローゼットの 爪に、付属のローゼット用ネ ジを落ちない程度にねじ込み ます。



- ②取り付け板のダルマ穴にネジ を通し、滝に沿って取り付け 板を左に回転させます。
- ③ネジが溝の中央付近に来たら ネジをしっかり締めて固定し ます。

B:角(丸)型の引掛けシーリングボディーが 天井についてる場合

付属の座付き木ネジを利用して取り付けます。



①引掛けシーリングボディーを 中心に、左右53mの位置に 木ネシを3分の1ほどねじ込み ます。



②取り付け板のダルマ穴にネシ を通し、溝に沿って取り付け 板を左に回転させます。



③ネジが溝の中央付近に来たら ネジをしっかり締めて固定し ます。

2 本体の取り付け

- 1 補助チェーンを取付板のフックに引掛けます。 (必ず行ってください。)
- 2 引掛シーリングボディに引掛シーリングキャップ を差し込みひねってください。
- 3 取付板にフランジをかぶせ袋ナット (2個) で締め付け確実に固定してください。
- 3 カバーの取り付け
- 1 ホルダーにカバーを差し込みます。
- 2 締付けリングで締め付け固定します。

∧ 注意

締付けリングは、必要以上に締め込まないでください。 ガラスカバーが割れる恐れがあります。

ランプのセット

1 ランプをソケットにねじ込みます。

△ 注意

ランプは乱暴に取り扱わないでください。 ★ランプ割れなどの事故も原因となります。

5 器具の調節方法

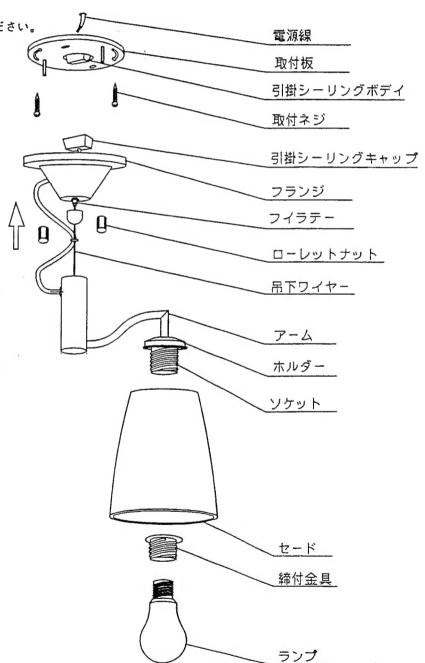
- 1 器具の高さの調節を行う場合は天井面と 器具の下面までを800mm~2000mmの範囲で 行ってください。
- ワイヤーを矢印方向に押し上げ調整します。

∧ 注意

高さの調節の際にはワイヤーを折り曲げないで ください。



)フィラティの矢印部分を押し上げますとワイヤーを下方向に下げることができます。 この作業を行う場合は必ず本体を支えてから作業を行ってください。



スイッチ操作

お手入れについて

∧注意

必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●こまめに清掃を: 照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。 定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

· / 注意·

●ランプの交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。 ★感覚事故の原因となります。

●スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチャタオル等を使って交換してください。★火傷の原因となります。

濡れた手で触らないでください。 ★整電事故の原因となります。

●ランプは乱暴に扱わないでください。 ★ランプが割れてけがをする恐れがあります。

●適合ランプ以外のランプは使用しないでください。表紙の「量仕様」摘を確認し、正しいランプをご使用ください。

★不適合なランプを使用すると、異常加熱による火災の原因となります。

●シンナーやペンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

◆ランプの交換 **-**

介 注意

- ランプ交換時、ぬれた手でさわらないでください。 感電の恐れがあります。
- 1 スイッチを切ります。
- 2 片手でカバーを押さえながら、カバーの下から 手を差し入れてランプの交換を行います。



- ランプの交換時、カバーにガタつきがあった場合は 締付リングを締め付け、固定してください。
- ⇒ カバー・ランプの着脱は両手で静かに扱い、取付けは取扱説明書にしたがって確実に行って下さい。 取付けが不完全な場合、落下によるけが物損の原因となります。





◆お手入れのしかた·

- 1. スイッチを切ります。
- 2. 柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
- 3. 汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
- 4. 最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。

■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の型番 (器具本体のラベルでご確認ください)、故障の 状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上がいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明営業所にご相談ください。



